向陽高等学校研究推進部通信

QUEST FOR TRUTH

ー真理を求めて世界へ羽ばたけ

第２０号

平成 29 年

１０月１０日発行

凜々さんのアメリカ留学レポー

こんにちは。みなさん いかがお過ごしでしょうか。運動会とかの写真見てたら とてつもなく楽しそうで、は。素晴らしって思っていました。なんか、めっちゃこのレポート書きたかったんですが、すこーし面倒臭くてほっといたら、気付いたらあと 5 日で 2 ヶ月。みたいな。時は早いですね。

私がアメリカに来てめっちゃ思った事は、**自由で、実力主義**だね。て事です。自由なのは、良いけどあんまり良くないです。提出物出さなくても怒られません、テストで 5 点とか取って 補修的なの呼ばれて行かなくても何も言われません。「生徒の自由よ。」的な感じです。でも、ある日ネットで成績をチェックしたら、急に D とかになってる。みたいな。向陽は、先生達が「出してないよ。出してよ。」とかめっちゃ言ってきて、ちょっと、はー、まさー、とか思う事もあるけど、それって**先生達の優しさ**なんだなと思いました。授業も クレジット みたいなのがあって 各分野の教科、例えば 理科系、数学系、英語系、アート系、みたいな分野でクレジットを稼がないと卒業できないから、生徒達は考えながら教科を自分で選んでます。なんか、アートの仲間だったら インテリアデザインとか、体育は 筋トレの授業とか、ユニークなものがたくさんあって 選ぶのがとても楽しいです。

あ、あと図書館の本を返すの忘れたら罰金。後で返そーしてたら、気付いたら返す日過ぎてて、合計 1 ドル 60 セントでした。そこらへんもアメリカっぽいですね。本返すの忘れても誰にも何も言われないけど、払うものは払えよ。的な感じ。

実力主義は部活とかでめっちゃ思います。日本は一応 入りたいと思った部活に大体は入れて、その後にレギュラーとか何かあるけど、アメリカは トライアウト っていうのがあって、主に運動部にあるやつ。(ブラスバンドとか一部の文化部にもある。)バスケだったらバスケに入るための実技のテストがあって、何日か皆で練習した後にテスト的な流れ(？)だったはず。それに合格しないと入れなくて、その選ばれた人の中から レギュラー争い。大変だね。

勉強の面だと、頭良い人は 大学のためのクラスを取れて(学年関係なしに)**大学の単位**に出来たり、大学入る時に有利になったりします。アート系とかの授業は、クラスの中でコンペティテーションが多い。勝ったら お菓子。とか エキストラクレジット(成績)とか。そんな系のやつが貰える。

これは、実力主義なのか分からないけど、何個かダンスパーティーがあるうちの、ドレスとか着けないといけない系の、男子が女子誘うやつとか、かなり**リア充感漂**っているなーって思います。実力(リア充)がないと、参加すらできない。(一応、友達同士でも参加できるけど、8 割は男女だからあふぁーする。)かなり非リアには厳しい。私も 誘われて ホームカミングは行ったけど、めっちゃ気まずかったし、その人 今度は 女子が男子を誘うやつで誘われてから オッケーしてたから、私は 行く人がいないので かなり ツラミです。好きじゃないのに振られた気持ち。爆笑

超長くなりましたが、書きたい事がまだまだあり過ぎるので翌月からはサボらず書きます。

p. s. 私の今つけてるジャケット(アメリカで買った)のチャックが YKK でした。YKK が日本のものかは知らないけど、多分日本のだから、日本って凄いですね。

凜々さんが留学中のユタ州ってどんなとこ？

ユタ州の場所は、カリフォルニアの海岸から８００キロ内陸西南部のロッキー山脈のすぐ西側に位置する。州人口約 200 万人のうち約 70%がモルモン教徒といわれている。

●人口が少ない‥ ユタ州の人口は、200 万人で、ユタ州の面積は、日本の約３分の１以上の広さを持っています。

●ユタ州西南部は驚異の土地

ユタ州西南部は、比較的標高も低く、暑い森林に覆われた標高３千メートルの山地まであり、岩場の豊かな色彩のある美しいところです。

●映画撮影で有名

数多くの映画の中で、皆さんの知っている映画では、「バック・トゥー・ザ・フューチャー3」、「インディペンデンス・デイ」、「ミッション・インポッシブル２」などが挙げられます。

●立派なスキーリゾート

ユタ州は、世界一の雪質とも言われるリゾート地で、ソルトレイク・シティー近郊には、14 のスキー場があります。ソルトレイク・オリンピックでも多くのスキー場が使われました。